

平成 27 年度事業経過報告

1 調査研究事業

(1) 調査研究活動

- ① 学校教育のための森林・林業等学習プログラム・教材に関する調査
(助成者) (公社)国土緑化推進機構
(期 間) 平成 26 年 7 月～平成 27 年 6 月
(概 要) 学校教育の場を活用して森林環境教育等の推進を図るため、森林・林業等に関する学習プログラム・教材について調査、検討等を行い、森林環境教育を小学校で習う教科の学習項目に関連付けてまとめたアクティビティ集を作成。
- ② 「森のようちえん」活動の指導等に関する調査
(助成者) (公社)国土緑化推進機構
(期 間) 平成 27 年 7 月～平成 28 年 6 月
(概 要) 森のようちえんへの関心が高まる中で、幼児等を対象とする森林体験活動の安全かつ効果的な指導方法、進め方について調査、検討を実施。

(2) 参考図書の発行・普及

新しく「小学校で役立つ自然とみどりのアクティビティ集」を刊行するとともに、既刊の「『森のようちえん』アクティビティ集」、「みぢかな里山のアクティビティ集—体験活動マニュアル—」、「なつかしの野外活動アクティビティ集—森あそび・野あそび—」、「森林・林業体験の基礎」、「森林環境教育の手引き」、「森林体験活動指導者のための安全管理ハンドブック」、「林業・山村から学ぶ続森林環境教育アクティビティ集」、「絵で見るもりのマナーと安全」等の普及に努めた。

2 普及啓発事業

(1) 機関誌（情報誌）の発行等

機関誌（情報誌）「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員をはじめ都道府県、森林管理局・署、関係団体等に配布（No.335(2015年4月)～No.346(2016年3月)、各号810～870部）。

また、森林のレクリエーション利用等に関する各種情報（関連情報）の収集、会員等への配布を行うとともに、協会関連ホームページ（URL：<http://www.shinrinreku.jp>）の適時の更新・充実に努めた。

(機関誌（情報誌）の主な掲載テーマ)

- ① 森林レクリエーション活動に関する情報
 - 滝ガールが見つけた滝の魅力（その3）（No.335）
 - スキー場のグリーンシーズン対策（No.341）
 - 「雪マジ！19」 snow magic（No.342）
 - ツリークライミング樹上の世界へ（No.343）
 - 持続可能なレクリエーション アメリカ編（1）、（2）
(No.345、No.346)
- ② 森林環境教育・健康等に関する情報
 - 森林環境教育を実践する（その1、その2）（No.339、340）
 - 第27回森林レクリエーション地域美化活動コンクール受賞団体の活動
(1、2、3、4)（No.340、341、342、343）
- ③ 森林を活用した地域振興等に関する情報
 - 近代化遺産「森林鉄道」の記録と観光的利用（その1、その2、その3）
(No.335、336、338)
 - ローカルデザインと地域振興（その4、その5、その6）
(No.336、337、338)
 - 地域振興と環境保全を両立した遊休林活用（No.346）
 - わがまち：木曾ひのきの里で生き生き健康長寿の郷づくり
(長野県上松町)（No.337）
 - わがまち：循環型リゾート観光地をめざして（北海道洞爺湖町）（No.341）
 - わがまち：自然と歴史の調和したまち「森林文化都市沼田」
(群馬県沼田市)（No.342）

- わがまち：安心・安全の癒しの里 菊池（熊本県菊池市）（No.345）
- ④ 森林・林業に関する行政等の情報
 - 「保護林制度等に関する有識者会議」の報告について（No.338）
 - 平成 26 年度森林・林業白書の公表（No.339）
 - 平成 27 年版観光白書の公表（No.339）
 - 平成 28 年度林野庁予算（概算決定）から（No.345）
- ⑤ 当協会に関する情報
 - 第 58 回理事会の開催（平成 27 年度事業計画）（No.335）
 - 第 27 回森林レクリエーション地域美化活動コンクール受賞団体の決定・プロフィール（No.336、337）
 - 親子スキー・スノーボード教室 in 田沢湖（秋田支部）（No.338）
 - 第 31 回通常総会の開催（No.339）
 - 平成 27 年度森林インストラクター資格試験合格者の発表（No.344）
 - 平成 28 年度森林インストラクター「資格試験」・「養成講習」の日程等（No.346）
 - 第 29 回森林レクリエーション全国研修会の開催（No.346）

(2) 第 28 回森林レクリエーション地域美化活動コンクールの実施

都道府県や森林管理局、当協会支部を通じて、森林レクリエーション地域において積極的に美化活動を行っている学校、地域グループ、職場グループなどのボランティア団体等を公募（締め切りは平成 28 年 2 月末日）。応募総数 37 団体（都道府県推薦 19 団体、森林管理局推薦 14 団体、当協会支部推薦 4 団体）について審査委員会による審査の結果、次の受賞団体を決定。

- 農林水産大臣賞（1 点）
 - 特定非営利活動法人
 - 登別自然活動支援組織モモンガくらぶ（北海道登別市）
- 林野庁長官賞（2 点）
 - 特定非営利活動法人藻岩山きのご観察会（北海道札幌市）
 - 兵庫県立国見の森公園活動スタッフ会（兵庫県宍粟市）

○協会会長賞（5点）

もおか環境パートナーシップ会議（栃木県真岡市）
山志の会（新潟県胎内市）
西尾市立八ツ面小学校（愛知県西尾市）
ふるさとを美しくする会（三重県熊野市）
白髪岳を守る山の会（熊本県あさぎり町）

○奨励賞（6点）

秋田林友会 秋田・和田支部（秋田県秋田市）
OKI グループ（東京都港区）
まちなかり山公園づくりの会（石川県七尾市）
平湯巨樹・巨木保全協議会（岐阜県高山市）
特定非営利活動法人里山再生クラブ（静岡県菊川市）
香川県勤労者山岳連盟（香川県高松市）

(3) 第29回森林レクリエーション全国研修会の開催

テーマ 「日本三大美林「木曾ヒノキの森」等を巡る」
開催時期 平成27年10月15日(木)～16日(金)
開催場所 長野県上松町等
参加人員 28人
研修内容 赤沢自然休養林などの視察等

(4) 森林環境教育ネットワーク事業

平成19～21年度に実施した森林環境教育推進総合対策事業（林野庁補助事業）の実施結果を受けて、引き続き森林環境教育の推進に資するため、活動団体等のネットワーク化を図るためのウェブサイトの運営、メールマガジンの配信、パンフレットの配布等の普及啓発活動を実施。

- ① ウェブサイト「森で学ぼう!! 森林環境教育ネットワーク」の運営
URL：<http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>
- ② メールマガジンの配信（会員登録数：1,154）
第118号(平成26年4月5日)～第134号(平成27年3月15日)
- ③ パンフレット「森林環境教育のすすめ」等の配布

(5) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動の目的等をPRするとともに、情報交流等により本活動を全国的に推進する「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として、

- ① 機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行(年4回、各回850~900部)
- ② 子ども樹木博士認定証や「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の提供
- ③ 実施団体や活動記録等の整理・取りまとめ
- ④ 資料の配布やインストラクターの紹介等の活動を実施。

(6) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究、情報の収集・提供、研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として、研究会(4回)や現地研修会(1回)の開催等の活動を実施。

森林共生フォーラム：平成 27 年度の活動状況

研究会等の開催	テーマ・講師等
第 1 回研究会 (3 月 10 日)	「我が国の木材需要の歴史と将来展望」 講師 (独)森林総合研究所 理事 鈴木 信哉 氏
第 2 回研究会 (7 月 15 日)	①「平成 26 年度森林・林業白書について」 講師 林野庁林政部企画課課長補佐 (年次報告班担当) 藤岡 義生 氏 ②「航空レーザー計測で実現する ICT 林業について」 講師 アジア航測 (株) 執行役員 (総括技師長) 矢部 三雄 氏
第 3 回研究会 (10 月 6 日)	①「ウッドスタートで社会を考える 赤ちゃんから始まる生涯木育」 講師 東京おもちゃ美術館館長 多田 千尋 氏 ②「国産材の需要拡大に向けて CLT 等の新技術の開発・普及の取組」 講師 林野庁林政部木材産業課長 小島 孝文 氏
現地研修会 (10 月 15 日～16 日)	開催場所 長野県上松町他 赤沢自然休養林、美ヶ原風致探勝林ほか) (第 29 回森林レクリエーション全国研修会に合わせて開催)
第 4 回研究会 (12 月 9 日)	①「地域の魅力を発掘するローカルデザイン」 講師 江戸川大学社会学部特任教授 鈴木 輝隆 氏 ②「特用林産物を活用した地域振興について」 講師 林野庁林政部経営課特用林産対策室長 長江 良明 氏

(7) 他団体主催行事への後援等

- ① 第 25 回森と花の祭典・みどりの感謝祭 (協賛)
平成 27 年 5 月 9 日・10 日 (東京都立日比谷公園)
- ② エコプロダクツ 2015・森林からはじまるエコライフ展 (参加)
平成 27 年 12 月 10 日～12 日 (東京ビッグサイト：東京都江東区有明)
- ③ 農林水産省「消費者の部屋」特別展示「国有林野で学び、遊ぼう」(協力)
平成 27 年 11 月 30 日～12 月 4 日 (農林水産省)
- ④ 平成 27 年度国有林野事業業務研究発表会 (協会会長賞の授与)
平成 27 年 12 月 10 日 (林野庁)
○ 一般社団法人全国森林レクリエーション協会会長賞

(森林ふれあい部門)

課題名 地域の特色を活かした体系的な森林環境教育の取り組み

受賞者 東北森林管理局

津軽森林管理署金木支署

佐々木 尚輝 氏

森林技術センター（現技術普及課）

岡浦 貴富 氏

⑤ 第1回木育・森育楽会（後援）

平成28年2月13日～14日（新木場タワー：東京都江東区新木場）

3 森林インストラクター等人材育成事業

(1) 森林インストラクター養成講習の実施

森林インストラクターの審査を受けようとする者の知識や技能の水準の向上を図るため、「森林」、「林業」、「森林内の野外活動」及び「安全及び教育」の全4科目について講習を実施。講習修了者は、申請により「森林活動ガイド」として登録。

平成27年度の実施状況は次のとおり。

① 養成講習の公募案内の開始（平成27年2月1日）

② 養成講習受講者の募集開始（平成27年4月1日）

③ 養成講習の実施

区分	科目	期間	日数	場所	受講者数
講習Ⅰ (科目別講習)	森林	5.16～5.18	3	東京都文京区 林野会館	55人
	野外活動等	5.30～6.1	3		54人
	林業	6.20～6.21	2		60人
講習Ⅱ (全科目講習)	4科目	8.8～8.15	8		62人

(2) 森林活動ガイド養成事業

自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、森林体験活動の指導者・パートナーである「森林活動ガイド」を養成。森林インストラクターの養成講習に併せた講習会を実施。

○ 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内

容を盛り込んで実施。

- ① 平成 27 年 5 月 16 日～ 6 月 21 日（うち 8 日間） 受講者数 41 人
- ② 平成 27 年 8 月 8 日～15 日 受講者数 69 人

4 森林インストラクター資格認定事業

平成 27 年度森林インストラクター資格試験の受験申込者数は 409 人（前年度 451 人）、合格者数は 115 人（同 102 人）で、平成 3 年度からの合格者数の累計は 3,980 人。合格者には、登録により「森林インストラクター」の称号を付与。

平成 27 年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内の開始（平成 27 年 2 月 1 日）
- ② 資格試験受験者の募集開始（平成 27 年 6 月 1 日）
- ③ 一次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	申込者数
9 月 27 日	札幌市	北海道経済センター	11 人
	仙台市	ショーケー本館ビル	26 人
	東京都	青山学院大学	213 人
	名古屋市	東海工業専門学校金山校	38 人
	大阪市	天満研修センター	75 人
	高知市	高知城ホール	11 人
	福岡市	電気ビル本館	28 人

- ④ 二次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	受験者数
11 月 21～22 日	東京都	林野会館	119 人

- ⑤ 合格者の審査・決定（平成 27 年 12 月 2 日）
- ⑥ 合格者の公表・登録開始（平成 27 年 12 月 11 日）
- ⑦ 平成 27 年度の登録更新の開始（平成 27 年 12 月）

5 支部総会等の開催

支部総会・研修会等の開催状況

支部名等	開催日	開催地等	本部出席者
道 央	27年8月28日	北海道札幌市	伴理事長
旭 川	27年6月19日	北海道旭川市	伴理事長
帯 広	27年8月7日	北海道足寄町	伴理事長
函 館	27年8月19日	北海道倶知安町	伴理事長
青 森 (研修会)	27年9月28～29日	秋田県東成瀬村	伴理事長
秋 田 (研修会)	27年9月28～29日	秋田県東成瀬村	伴理事長
前 橋 (研修会)	27年8月31日	群馬県前橋市	伴理事長
	27年10月30日	栃木県日光市	
東 京	27年6月24日	東京都江東区	伴理事長
長 野	27年6月30日	長野県長野市	木下専務理事
名古屋	27年7月24日	愛知県名古屋市	伴理事長
四 国 (研修会)	27年11月9日	高知県いの町	木下専務理事
賛助会員 研修会等	27年7月15日等	東京（森林共生フォーラム「研究会」への参加等）	

(注) 青森支部と秋田支部の研修会は合同で開催

6 陳情・要請等の活動

支部を通じた要望事項や会員等からの照会事項について、林野庁等関係機関へ要請・照会等を実施。

7 会員組織の状況

(1) 平成27年度における会員数の異動状況

区 分	平成26年度末	入 会	退 会 等	平成27年度末
正 会 員	230	3	1	232
賛助会員	18	-	2	16
合 計	248	3	3	248

(注) 退会等には、事業の休止、合併等に伴う減(1)を含む。

[入会] 広尾町・新得町(帯広支部)、川場リゾート(3団体)

[退会] (公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会(本部)、(公財)日本レクリエーション協会(賛助会員)、(株)アイ・シー・エフ(3団体)

(2) 平成27年度末における支部等別会員数

区 分		市 町 村	事 業 体	計
正 会 員	道 央 支 部	8	6	14
	旭 川 支 部	10	8	18
	北 見 支 部	8	1	9
	帯 広 支 部	6	3	9
	函 館 支 部	16	8	24
	青 森 支 部	20	10	30
	秋 田 支 部	11	8	19
	前 橋 支 部	14	23	37
	東 京 支 部	9	9	18
	長 野 支 部	8	5	13
	名 古 屋 支 部	5	2	7
	四 国 支 部	10	6	16
	九 州 支 部	12	2	14
	本 部	1	3	4
	小 計	138	94	232
賛 助 会 員		-	16	16
合 計		138	110	248